

公益社団法人高山市シルバー人材センター 平成27年度事業計画

I 基本方針

景気は緩やかに回復しつつある中、65歳を迎えた団塊の世代が労働市場から引退過程に入ったことなどにより益々高齢化が進展しており、高年齢者が生涯現役として社会参加できるよう、多様な形態で働ける場の確保・提供を行うシルバー人材センター事業（以下「シルバー事業」という）への期待は益々大きくなってきています。

2月の通常国会における総理の施政方針演説の中で多様な就業を提供するシルバー事業に対し更なる機能の発揮を期待していると述べられ、国は本年度から「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」などに助成することになっている。その一方で運営費の補助金が減額され、シルバー人材センターの運営は相変わらず厳しく、また事業実績においても雇用状況や生活の変化等により、会員数・契約金額が伸び悩むなど、シルバー事業を取巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

こうした中、センターに対する期待に応え、地域社会に貢献していくために、全国シルバー会員100万人達成に向けた目標も掲げられるなど、より一層組織の強化が求められております。

このために、高年齢者に就業機会を確保し提供するという本来の機能を拡充し、組織的進歩と経済的な自立に向け、理事会ほか組織の活性化とともに事務局の充実強化を図り、多様なニーズに応えるための就業の開拓、高年齢者の入会を促進していく必要があります。

平成27年度はこれらを実現するため、「地域人づくり推進事業」により新たな就業領域の拡大と推進、ハローワークとの連携による新規会員の獲得に努めます。

また、国が積極的に支援することとした「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」の取り組みにより派遣事業の推進を図り、多様化する働き方と働く場の確保など就業機会の拡大や適正な就業形態の実現に向け積極的に取り組んでまいります。

II 平成27年度の事業目標

センターをめぐる現況を踏まえ、平成27年度の事業目標を次のように設定します。

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 会員数 | 900人 |
| 2. 契約金額 | 300,000千円 |
| 3. 就業率 | 95% |

Ⅲ 事業計画

1. 会員の増強

年々減少傾向にある会員の拡大が重要課題となっております。

引き続き地域人づくり推進員によりハローワークと連携をし、地域巡回相談の参加などを行います。また、あらゆる機会を通じて広報活動を積極的に展開するとともに、幅広く経験豊富な会員や特に女性会員の確保に努めます。

2. 就業資質の向上と育成

センターの就業領域にNPOや民間事業者が進出しており、今後益々センター事業の質やサービス等が問われることとなります。

こうした中で、会員が公益社団法人の構成員であることの認識を深め、主体的・積極的に事業参加を促し、就業にあたっては顧客満足度の高い仕事を通して信頼度を確保しなければなりません。

そのため、就業委員会による新入会員就業講習会等の就業研修の充実と自主研修により、就業資質の向上と育成に努めます。

3. 就業分野の開拓・拡大

健康で働く意欲と能力をもった会員に、生きがいをもって就業できる場の提供をすることが求められています。

今年度は新たに「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」により、雇用形態の就業（労働者派遣事業）の推進を図り、多様化する働く場の確保を推進します。

また、企業訪問による既存受注先の継続、会員の口コミ、就業委員会による新規事業の検討及びチラシ配布等により受注先のPRに努めます。

4. 安全就業の徹底

センター事業では会員の安全就業をすべてに優先し、就業にあたっては常に健康に留意して、事故もなく安全に就業することが求められます。

今年度は、「事故ゼロ」を目指し、安全委員会による就業現場の安全パトロール、安全講習会の開催など組織的に取り組むとともに、会員自らの健康と安全管理の意識の高揚を図ります。

5. 適正就業等の推進

センターにおける就業の基本である臨時的、短期的、その他軽易な就業については請負・委任に基づく適正な就業であることを確認するとともに、その他雇用の形態による就業については、派遣法等により適正な運営を図ります。

また、就業基準に基づき会員のグループ就業、ローテーション就業を推奨し、就業機会の適正化に努めます。

6. 自主事業の推進

自主事業は、会員の創意と工夫によって企画し、自らが実施する事業で、会員の就業機会の拡大・確保に繋がるものです。

高齢者に相応しい仕事で、かつ社会に貢献し、生きがいの充実や喜びにつながるよう努めるとともに、新たな会員の就業機会を創出、確保に努めます。

(1) おさらい教室

小学生を対象に復習等の学習を教員OBの会員により実施しています。今年度も受講児童の増加に努めるとともに、学習指導、生活指導を保護者との連携により実施します。

また、この事業の地域拡大について検討します。

(2) 観光ガイド（おもてなし案内人）

おもてなしの心をもってさまざまな観光客のニーズに応えられるよう勉強会等によりガイドの資質の向上及び後継者の育成を図ります。

また、近年外国人観光客が増加していることに鑑み、外国語ガイドの拡大に努めます。

(3) シルバー農園

昨年は、長雨の影響もあり宿儺かぼちゃ57ケース（570kg）の収穫となりました。

今年度も宿儺かぼちゃ等の更なる収穫を目指すとともに、地域への拡大について検討します。

7. 指定管理施設の運営事業

今年度も老人いこいの家（丹生川、久々野、国府）及び国府町木曾垣内地区体育施設の管理を、高山市から指定管理者として指定を受けました。

引き続き利用者が安全・快適に利用できるよう会員の活用を含め施設の管理運営に努めます。

8. 有料職業紹介事業

昨年度より、岐阜県シルバー人材センター連合会シルバー有料職業紹介事業の高山市事務所として開設しています。引き続き高齢者の臨時的かつ短期的な仕事又はその他軽易な業務に係る雇用による仕事の求人者の受付け及び求職者への職業紹介を行います。

9. 労働者派遣事業（シルバー派遣事業）

請負・委任業務では受注できない業務（発注者の指揮命令下での作業、従業員との混在作業等）に対応するため、岐阜県シルバー人材センター連合会シルバー派遣事業の高山市事務所として会社等への派遣事業を行っていきます。

今後も事業所等へのPRを行い理解と協力を得て、派遣業務を拡大するよう努めます。

10. 基盤拡大事業

多様化する地域社会の就業ニーズ等の把握を的確に行うとともに、公共民間企業及び家庭に対する就業機会の開拓や会員数の増大などセンターの基盤の拡大に取り組みます。

11. 地域人づくり事業

高山市からの受託事業として実施するもので、地域の高齢者を就業に結び付けることにより、高齢者が生涯現役で活躍できる地域社会づくりを図る目的として「地域人づくり事業」を実施します。

昨年度に引き続き、人づくり推進員を配置し、事業所訪問などにより新たな就業領域の拡大とハローワークとの連携を図り、地域巡回相談に参加するなど新規会員獲得を推進します。

12. 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

国において新設された高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の助成を活用してコーディネーターを配置し、労働者派遣事業の推進を図るとともに現役世代をサポートする働く場の確保の検討を行い就業機会の拡大や適正な就業形態の実現に取り組みます。

13. 普及啓発事業

シルバー事業を広く市民等に理解してもらうため、市広報誌への掲載、リーフレットの作成、ホームページによる情報発信等により、事業の意義と基本的な理念及び仕組み等を市民に周知し、高齢者の入会促進や受注開拓に結び付くよう広報活動を進めます。

14. ボランティア活動

地域の一員として、「できること」を「できる範囲で」のボランティア活動の促進を図ります。

15. センターの健全経営について

受託契約金額の減少など、シルバー事業の環境の変化により、依然として厳しい運営を強いられております。

引き続き、公益社団法人として、組織・財政面で運営の適正化を図り、法令遵守に努め、定款に基づき的確な組織運営を行うとともに、限られた財源を有効に活用できるよう、財務体質の健全化に努めます。